

みらい



青梅市青少年委員協議会

副会長 天野俊寿

早いもので、私の青少年委員としての活動は八年目になり、一期二年の四期までという青梅市青少年委員の任期最後の年になりました。この間、いろいろな行事や活動のなかで、たくさん子ども達への体験活動のお手伝いをしてきました。私は折に触れて「体験は最も貴重な情報源である」「体験の豊富さが良い判断をするための基礎知識になる」という言葉を発信しています。また、「青少年委員は子ども達に体験の機会を提供しています」とも。ところが、私自身が青少年委員にならなければ体験できなかったことがたくさんあったのです。たくさん子ども達のおしゃべり、高校・大学生との意見交換のなかで子ども達は何をして欲しいのかを知り、各種の研修会に参加することで子ども達への接し方などを学び、行事で実践するなど、その体験はいろいろな場面、時には自身の子育てにも活かされました。残念なことに任期終盤は多摩地区連合会、東京都連合会の役員を兼務することになり、直接子ども達と関わる時間が減ってしまいました。

さて、普段は「青梅市には十六名の青少年委員が青少年の健全育成を目的に種々活動をし、活動は委員個々、あるいはチームで行うものがあるなかで、子ども達の体験活動のお手伝いもあります。委員はそのために必要な知識を得るための研修や多摩地区の他の青少年委員組織との意見交換も重ねています」と青少年委員の紹介をするのですが、まもなくの任期満了にあたり、今回は「自らの体験を増やす場としての青少年委員、そしてその活動に興味を持ってみてはいかがでしょう」と紹介をさせていただきます。

ます釣りにチャレンジ！2012 5月13日（日）

活動の紹介

東青梅ジュニアリーダー講習会 5月27日（日）

五月晴れの中30名の子ども達が参加し、ます釣りにチャレンジがスタートしました。

この行事のねらいは「命の大切さ」です。自然の恵みの竹で竹串を作り、泳いでいるますを釣り、さばき、串焼きに

して食べることを通して何かを感じて欲しいのです。ますをさばく時「かわいそう」「気持ちが悪い」と言い

ながらもさばいていく子ども達。そして、食べ物として焼いて味わいました。それは子ども達の胃袋に入り、血や肉となり生きるためのエネルギーに変わります。「みんな残さず食べることに」、これがますへの感謝の気持ちになります。

今回のもう一つの人気メニューは、昔ながらの青梅に伝わるおやつ「ゆでまんじゅう」作りでした。あんこが飛び出すおまんじゅうもありましたが、子ども達には良い経験となり、どんな形のおまんじゅうも残さず食べてくれました。

参加した子ども達は、仲間作りもでき心も体もリフレッシュできたことでしょう。



四小・吹上小に通う5・6年生を対象に東青梅市民センターで開催されました。今年は「体と頭を使ってミニ運動会」と題して60名の小学生と21名の保護者の方が楽しい1日を過ごしました。

競技は、ピンポン玉流し・フライングチキン・爆弾処理班・島わたり・絵合わせの5種目。ルールは単純ですが、勝つために参加した子ども達と大人が真剣に作戦会議をし、試行錯誤を繰り返していざ本番！・・・そして結果を振り返り再度作戦会議、そしてリベンジゲームに挑むという形で行いました。参加者は「勝利」という同じ目標に向かって1日を過ごすことで、協調性や創造性を自然と学ぶことができたように感じました。

大人も子どもも、競技中の眼はちょっと怖かったなあ。（笑）



小菅木・成木ジュニアキャンプ 7月28日（土）～29日（日）



風の子・太陽の子広場で七小と成木小の4～6年生、38名がキャンプ教室に参加しました。開講式後、テントを設営し永山丘陵でウォークラリーです。制限時間1時間で10ヶ所のポイントの名称を記入していくゲームで、暑い中大変でしたがみんなで協力して楽しんでいました。

夜は、キャンプファイヤーと星空観察。講師の方から大きな望遠鏡を見せていただき、星のお話も聞くことができました。就寝時間を過ぎても子ども達の声と足音が聞こえていました。翌日の閉校式では、各班の写真付きの修了証が渡され、子ども達は楽しい思い出ができたことでしょう。

長淵ジュニアリーダー講習会 7月7日（土）



雨が残る曇り空の日、長淵市民センターで二小の5・6年生を中心とする43名の参加で開催されました（友田小は他の行事のため不参加）。6班に分かれ、体育館でのアイスブレイキングやゲームなどのあと、恒例のオリエンテーリングを行いました。今年は「友田レクリエーション広場コース」が設定され、ナイショの目標タイムを目指し、クイズを解きながら歩いていきます。PTA役員27名の方にも班の付き添いやチェックポイント担当などに奮

闘してもらい、全員無事ゴール！

成績発表では、上位の班は賞品をもらい大喜びでしたが、負けた班も「くやしけど楽しかった」など、うれしい感想で盛り上げてくれました。班として仲間として、最後にまとまりが出来た気がします。

「来年も参加したい～」という5年生もいて、スタッフとしてもうれしい1日でした。



東青梅ジュニアキャンプ 8月4日（土）～5日（日）



申込者が少なく開催が危ぶまれましたが、第8支会の小学4～6年生7名が参加し、東青梅市民センターにて無事開催されました。

今回のテーマは「ペットボトルロケットを作って飛ばそう」で、1日目の午前中はロケットの作成です。慎重にカッターを使い、思い思いのデザインに仕上げました。午後はビショビショになりながら、飛ばしては補修と調整を繰り返し、子ども達の歓声と共に最長不倒距離を目指しました。結果はなんと約70m！でした。

2日目は「うどん打ち」、練ってのばして美味しいうどんを作りました。

参加した子ども達にとって2日間の体験は良い思い出になったと思います。

～～青少年委員はこんな活動をしています～～

青梅市青少年委員は、各小学校区に各1名選出された委員16名で活動をしています。

年間の活動予定（平成24年度）

- ・ます釣りにチャレンジ（自主事業）
- ・集まれおうめっ子（自主事業）
- ・各市民センターのジュニアリーダー講習会指導
- ・成人式への協力
- ・各市民センターのジュニアキャンプ指導

その他、子ども会活動・PTA活動・各市民センターのお手伝いもしていますので、気軽に声をかけてください。

青梅市青少年委員名簿

| 氏名 | 担当小学校・市民センター | 氏名 | 担当小学校・市民センター |
|------|--------------|-------|-----------------|
| 吉永尚生 | 一小・青梅市民センター | 久保一利 | 河辺小・河辺市民センター |
| 吉原人志 | 二小・長淵市民センター | 吉野康一 | 新町小・新町市民センター |
| 本橋利晃 | 三小・大門市民センター | 松島三枝子 | 霞台小・大門・新町市民センター |
| 平原直 | 四小・東青梅市民センター | 篠辺浩美 | 友田小・長淵市民センター |
| 天野俊寿 | 五小・梅郷市民センター | 潮田茂男 | 今井小・今井市民センター |
| 柳澤裕之 | 六小・沢井市民センター | 加藤孝枝 | 若草小・河辺市民センター |
| 水村一好 | 七小・小曾木市民センター | 永澤正弘 | 藤橋小・今井市民センター |
| 川口寛 | 成木小・成木市民センター | 浜中成実 | 吹上小・東青梅市民センター |

＜青少年委員のつぶやき＞

初「ペットボトルロケット」水と空気の量を調整して秒読み開始・・・
ビューン！！と飛びロケットのスピードと飛行距離に子ども達と大歓声を上げました。委員活動って、この一体感がHAPPYなんです♪（+10）（か）

もうすぐ銀婚式…そろそろ孫が、できるかなア～いやまだマダ、そんなこと思いながら、隣近所の子ども達、活動で出会った子ども達に遊んでもらっています。（も）

えっ、奥多摩でレゲエ・コンサート？奥多摩と云ってもここは山梨県小菅村。人口800人弱のこの村に、一夜にして関東一円から1500人ももの若者が集まった『おくとま星空レゲエ・バッシュ2012』。（よ）

編集 青梅市青少年委員協議会
発行 青梅市教育委員会社会教育課
青梅市東青梅1-11-1
Tel 0428-22-1111

平成24年度前期の活動事例の紹介です。
「みらい」への御意見・御要望をお待ちしております。

〒198-8701 青梅市東青梅1-11-1
青梅市教育委員会社会教育課「青少年委員担当」まで



古紙配合率100%再生紙を使用しています